

確かめプリント【中学校一年生】書くこと①

年 組 番 名 前

次は、山川さんが書いた【意見文の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

本を読んだとき、印象的な言葉に出会ったり、筆者の考えに共感したりすることがある。しかし、読み終わったときには覚えていても、少し時間がたつと忘れてしまい、本のどこに書いてあったかも分からないという経験をしたことはないだろうか。

私は、読んだ本について記録を残すことが大事だと考える。なぜなら、本を読んだ記録を残すことは大切なことだからだ。

具体的には、本のページの角を折ったり、しおりを挟んだり、気になる箇所を線を引いたりするなど、本に印を付けて読む方法がある。また、ページ数をノートにメモしながら読むのもよい。メモをするとき、^①や著者名、出版年、書名など本の基本的な情報や、気になる箇所を書き写しておけば、それがそのまま自分の読書記録になる。そうすれば、自分がその本を読んだときに考えたことをいつでも振り返ることができる。

せっかく読書をするのであれば、本から得た内容をしっかり自分のものになりたい。そういう意味でも、記録を残す読書は有効である。ぜひ一度、実践甘んばれ。^②してみてもどうだろうか



レベル8

- 一 山川さんは、「意見文の下書き」を読んだ友達から、——線部「なぜなら、本を読んだ記録を残すことは大切なことだからだ。」の部分が不適切であるという指摘を受けました。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
- 1 書いてある内容が二通りに受け止められて、伝えたいことが明確ではないから。
 - 2 書いてある内容と結論との関係がなく、文章全体としてのつながりがないから。
 - 3 書いてある内容が意見の繰り返しであり、意見を支える根拠になっていないから。
 - 4 書いてある内容と他の部分とが矛盾していて、論として筋が通らなくなっているから。

1の一

レベル7

- 二 山川さんは、「意見文の下書き」を読み直して、①と②の二箇所を直しました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選びなさい。
- 1 難しい言葉を削ることで、読み手が一読して理解できるようにした。
 - 2 読み手にはたらきかける表現を取り入れて、共感を得ようとした。
 - 3 重要な言葉を繰り返して、伝えたいことを強く印象付けようとした。
 - 4 例を増やすことで、あいまいな部分をより具体的にしようとした。

1の二
①
②

山本さんは、日本の武道である「弓道」について調べたことを紹介するためのパンフレットを作成しています。次は、「パンフレットの下書きの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【パンフレットの下書きの一部】

弓道を知ろう

弓道は、弓矢で的を射る一連の動作を通し、心身の鍛錬をする日本の武道です。

■ 弓道の道具

「弓」の長さは、221cm前後です。「矢」の長さに規定はなく、本人の腕の長さによって決めます。これらは、竹をはじめとする様々な素材で作られます。



弓

矢

■ 弓道の種目

近的競技と遠的競技という二つの種目があります。近的競技は、通常、的までの距離が28mで、直径36cmの的を使用します。それに対して、遠的競技は、通常、的までの距離が60mで、直径100cmの的を使用します。

■ 弓道から生まれた言葉

「凶星を指されて動揺した」のように使われる「凶星」という言葉は、弓道から生まれたと言われています。

弓道の「的」には、「^{かすみまと}霞的」や「^{ほしまと}星的」などがあります。

「凶星」とは、星的の中心に描かれた黒い点のことです。弓で矢を射るときに凶星を狙うことから、「目当ての所」、「急所」という意味で使われるようになりました。



霞的



星的

山本さんは、【パンフレットの下書きの一部】を読み返して、 で囲まれた部分の内容を「弓道から生まれた言葉」の項目から「弓道の道具」の項目に移すことにしました。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 「弓道の道具」の項目で「的」の種類を説明する方が、各項目にふさわしい内容をまとめることができるから。
- 2 「弓道の道具」の項目で「的」の種類を説明する方が、パンフレット全体の内容を増やすことができるから。
- 3 「弓道の道具」の項目で「的」の種類を説明する方が、調べたことと考えたことを区別することができるから。
- 4 「弓道の道具」の項目で「的」の種類を説明する方が、伝えたいことを繰り返して示すことができるから。

確かめプリント【中学校一年生】書くこと④

年 組 番 名 前

4 山田さんのグループでは、北極と南極について調べたことを、「Q & A」(Question and Answer…質問と、それに対する答え)の形式でまとめています。次は、「北極点と南極点では、どちらの平均気温が低いのか?」というQ(質問)に対して作成している【山田さんの答え】と【鈴木さんの答え】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【山田さんの答え】

南極点です。

1年間の平均気温は、南極点では約 -50°C ですが、北極点では約 -18°C です。一般的に、海と陸とを比べると、陸の方が冷たくなりやすいという性質があります。また、標高が高い方が気温が低く^{ア)なります。}実際に、南極点は大陸にありますが、北極点には海や氷が広がっています。そして、南極点の高さは約2800mですが、北極点はほぼ海面と同じです。

【鈴木さんの答え】

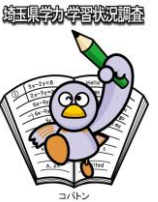
北極点は「海」にあり、南極点は「大陸」にあります。一般的に、海より陸の方が冷たくなりやすいという性質があります。また、南極点は北極点より標高が高く、標高が高い方が気温が低くなります。1年間の北極点の平均気温は約 -18°C ですが、南極点は約 -50°C です。

_____。



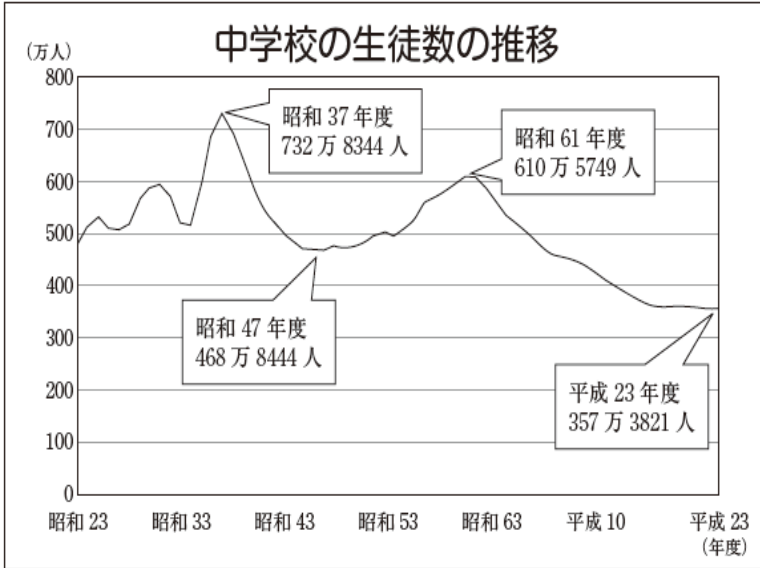
確かめプリント【中学校一年生】書くこと⑤

年 組 番 名 前



次は、「中学校の生徒数の推移」を表した「グラフ」と、それをもとに山村さんが書いている【レポートの文章の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【グラフ】



(文部科学省「平成23年度 学校基本調査報告書」による。)

【レポートの文章の一部】

生徒数の減少について

「全国の中学生が、昔と比べて減ってきている」という話から、私はインターネットで中学校の生徒数の推移を調べてみました。

『平成二十三年度 学校基本調査報告書』によると、平成二十三年度の生徒数は、昔と比べて半数以下になっていることが分かります。(ア)しかし、昭和四十七年度から昭和六十一年度にかけては、多少の増減はあるものの増加しています。(イ)そして、昭和六十一年度から平成二十三年度にかけては、減少しています。(ウ)このグラフを見て、私が疑問に思ったのは、昭和四十七年度から昭和六十一年度にかけて生徒数が増加しているのはなぜだろうかということだ。(エ)様々な要因が考えられますが、まずは、その間に起こった社会の出来事について調べてみたいと思います。

【レポートの文章の一部】の第二段落を、内容の上で二つに分けたいと思います。【レポートの文章の一部】の(ア)から(エ)までのどの箇所に分ければよいですか。最も適切なものを一つ選びなさい。

5

次は、第一中学校の生徒会役員選挙を特集した生徒会だよりの【下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。



【下書き】

生徒会だよりの

第一中学校生徒会

《生徒会長候補》

2年1組 池田 一郎

〈立候補者から〉

生徒が生き生きと活躍できる学校にします！

- 意見箱の活用
生徒会の意見箱に入れられた提案などは、その内容を皆さんに伝え、全校生徒で考えます。
- 生徒会だよりの活用
皆さんががんばっている様子を生徒会だよりで紹介し、第一中学校の生徒のよさを学校全体に広めます。

〈推薦者から〉

池田さんは、地道に努力する人です。所属するサッカー部では、いつも他の人より先にグラウンドに行って、一生懸命に基礎的な練習をしています。

また、周りの人たちのことを考えて行動する人です。

池田さんは、第一中学校の生徒会長としてふさわしい人だと思います。

(2年1組 林 花子)

確かめプリント【中学校一年生】書くこと⑦

年 組 番 名 前

次は、図書委員の鈴木さんが書いた【図書だよりの下書き】と、それを読んだ他の図書委員から出された【意見1】と【意見2】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【図書だよりの下書き】

図書だより

第一中学校図書委員会

電子書籍を読んでみませんか？

○ 電子書籍とは？

パソコンの画面などで読むことができる電子化された書籍のことです。



○ 電子書籍を読むには？

家にパソコンなどがなくても、市立図書館に行くと読むことができます。ぜひ一度、体験してみませんか。

A

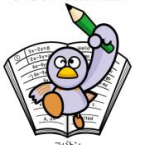
○ おすすめの電子書籍は？

『私たちの町の歴史』という本をおすすめします。私たちの暮らす地域がどのように発展してきたかが紹介されています。

○ 利用の仕方を詳しく知るには？

電子書籍の利用の仕方を詳しく書いたパンフレットが学校図書館にあります。興味がある人は学校図書館に来てください。

埼玉県立第一中学校図書委員会



【意見1】

市立図書館のパソコンを利用するには、受付で申し込めばよいことを伝えよう。

【意見2】

市立図書館のパソコンは、数に限りがあることも書いておくとよい。

【図書だよりの下書き】の構成を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 伝えたいことを、重要なものから順に番号を付けて箇条書きで書いている。
- 2 伝えたいことを、問いとそれに答える形で複数の項目を設けて書いている。
- 3 伝えたいことを、項目を設けずに始めから終わりまでひとまとまりの文章で書いている。
- 4 伝えたいことを、見出しを付けずに複数の段落を設けて書いている。

確かめプリント【中学校一年生】書くこと⑧

年 組 番 名 前



田中さんは、「日本の食文化」というテーマで意見文を書いています。次は、田中さんが書いた【意見文の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(①から④は、段落の番号を表します。)

【意見文の下書き】

① 日本で昔から親しまれてきた緑茶。例えば、「日常茶飯事」という言葉があるが、この言葉は「日常のありふれたこと」という意味で使う。このように緑茶は、日本では人々にとって生活そのものと深く結び付いた存在である。その緑茶の人气が海外で高まっているという。

② 私たちの身の回りを見てみると、緑茶は家の中だけでなく屋外でも飲まれることが多くなった。また、和菓子だけでなく、アイスクリームやチョコレートなどの洋菓子里に緑茶が使われることも多くなった。お店で見かける緑茶を使った商品の種類は年々増えてきていて、日本でもその人气が高まってきているように感じる。

③ 財務省の平成二十八年の貿易統計によると、十年前と比べ、緑茶の海外への輸出量は二倍以上、輸出額は三倍以上になっている。また農林水産省のウェブページには、「世界的な健康志向の高まりから、各国における緑茶の需要が増加」と書かれている。これらのことは、海外で緑茶の人气が高まっていることの裏付けと言える。

④ 昔から親しまれ、様々な食品に用いられるようになってきた緑茶が、海外でも注目されている。私は、緑茶の食品としてのよさだけでなく、私たちの生活そのものと深く結び付いていることも海外の人に理解してほしい。そのために、まず私自身が緑茶についてもっとよく調べて理解を深めたい。緑茶の他にも、私たちの身の回りには、生活そのものと深く結び付いた食品がきつとあるはずだ。皆さんもこのことに目を向け、改めて日本の食文化について見つめ直してはどうだろうか。

一 田中さんは、【意見文の下書き】の < のところに次の一文を書き加えることにしました。その意図として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

また、家族が集まって食事をしたり、団らんしたりする部屋のことを「茶の間」と呼ぶこともある。

- 1 新たな説明を加え、読み手が言葉の辞書的な意味を正しく捉えられるようにする。
- 2 新たな疑問を加え、書いてある内容について読み手が主体的に考えられるようにする。
- 3 別の意見を加え、読み手が自分の意見との違いを明らかにできるようにする。
- 4 別の具体例を加え、伝えたい内容が読み手により説得力をもって伝わるようにする。

確かめプリント【中学校一年生】書くこと⑨



年 組 番 名 前

青木さんは、「地域と私たちとのつながり」というテーマで意見文を書いています。次は、青木さんが書いた【意見文の下書き】と、読み返したあと新たに取材して見付けた、青木さんが住んでいる地域の【広報紙の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

最近、我が家ではインターネットを利用して買い物をする機会が増えている。それは、店に行かなくても豊富な商品を選べる上、重い荷物を持たなくてよいからだ。母も「便利になった。」と喜んでいる。これは、インターネットでの買い物ならではのことだ。しかし、^①皆が買物も多くをインターネットで済ませるようになったら、地域の店はいったいどうなってしまうのだろうか。

地域の店はこれからも必要だ。なぜなら、地域の店には、インターネットでの買い物にはない魅力があるからだ。私は昨年度、学校の近くの店で職場体験をした。その店では、インターネットでは出回らない、地元の特産品を販売していた。私が自宅で使っている箸もその店で買ったもので、地元の木で作られている。他では買えないその土地ならではの商品を、手に取って選ぶことができるのは、地域の店の魅力だ。

^② 我が家でも買物の仕方を見直し、インターネットだけでなく地域の店も積極的に利用し、その店を通して地域の魅力をどんどん見付けていきたい。皆さんも毎日の暮らしに目を向けて、地域とのつながりについて改めて考えてみてはどうだろうか。

青木さんは、【意見文の下書き】の——線部「魅力」の具体例に自分の体験を挙げるだけでは足りないと考え、【広報誌の一部】にある情報を用いて②のところに文章を書き加えることにしました。あなたなら、どのような文章を書き加えますか。次の書き出しに続けて、【広報誌の一部】を見ていない人にも分かるように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

書き出し

また、昨年八月に青空商店街が行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、

また、昨年八月に青空商店街が行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、

--	--	--	--